

学年	月	行事等	普通科				造形芸術科
			S特進	特進	準特進	進学	
第3学年	4	・1学期始業式 ・中村治四郎杯	・将来設計を見据えたうえで、明確な理由のある第一志望校をあげる。 ・1年間の模試受験を計画できる。共通テスト本番までの目標点を段階的に設定する。 ・九州模試受験(第1回)により記述力を把握し、授業への真剣度を高める。	・将来設計を見据えたうえで、明確な理由のある第一志望校をあげる。 ・1年間の模試受験を計画できる。共通テスト本番までの目標点を段階的に設定する。 ・九州模試受験(第1回)により記述力を把握し、授業への真剣度を高める。	・最上級生として自覚と責任を持った学校生活を送る。 ・1年間の入試スケジュールを確認し、具体的な学習計画を立てる。 ・受験校決定に向け、第一志望大学への進学の目標をさらに明確にする。また、併願校を複数持つために、大学進学の方角性を確立する。	・最上級生として自覚と責任を持った学校生活を送る。 ・1年間の入試スケジュールを確認し、具体的な学習計画を立てる。 ・受験校決定に向け、第一志望大学の志望理由書を書くことで、進路希望の適正さや進学目標をさらに明確にする。また、第二、第三志望校との比較、併願も視野に入れ、進学の方角性を確立する。 ・受験のフローチャートを作成し、受験校、受験形態、併願校や受験時期を時系列に合わせて、把握する。	・造形芸術科(総合会館)での生活規律と専門学科独自の目標を再度確認し、最上級生としての責任感を持つ。 ・第一志望合格に向けてのプランを作成する。 ・自主的、主体的に授業に取り組む。作品制作に対する責任感を養うとともにアイデンティティを確立する。 ・デッサン補習により実技入試に対応する画力を身に付ける。
		5	・1学期中間考査	・共通テストに向けた自学の確立と授業を中心とした二次試験への学習バランスを両立する。	・共通テストに向けた自学の確立と授業を中心とした二次試験への学習バランスを両立する。	・三者面談で、受験校を決定するために、受験校と受験形態を考える。特に、一般選抜において、国公立大学の後期試験までの受験や、私立大学の共通テスト併用型の活用や、併願数を検討する。	・三者面談において、受験校決定に向け各学校の受験条件や推薦基準等を確認する。 ・入試に関する手続きのスケジュールを確認し、夏休みを活用して準備を進める。 ・オープンキャンパスや受験前指導(WCV 等)へ参加し、受験校の最終決定につなげる。
	6	・文化祭 ・1学期期末考査	・アカデミックキャンプで先輩としての視座、視点、視線が洗練され、人としての幅を広げる。	・アカデミックキャンプで先輩としての視座、視点、視線が洗練され、人としての幅を広げる。	・三者面談で、受験校を決定するために、受験校と受験形態を考える。特に、一般選抜において、国公立大学の後期試験までの受験や、私立大学の共通テスト併用型の活用や、併願数を検討する。	・三者面談において、受験校決定に向け各学校の受験条件や推薦基準等を確認する。 ・入試に関する手続きのスケジュールを確認し、夏休みを活用して準備を進める。 ・オープンキャンパスや受験前指導(WCV 等)へ参加し、受験校の最終決定につなげる。	・三者面談において、受験校決定に向け各学校の受験条件や推薦基準等を確認し、推薦入試出願校の最終決定につなげる。 ・推薦による受験校決定後、その形態に即した学習を継続して行う。
	7	・三者面談 ・1学期終業式 ・夏期課外、補習	・意味や意義を理解して防衛大学校へ出願する。	・意味や意義を理解して防衛大学校へ出願する。	・より明確な受験勉強のイメージを持って、日々の学習に臨む。	・受験校決定後、面接練習、志望理由書作成、小論文添削、プレゼンテーション作成、受験科目の学力強化など、受験に向けた取り組みを継続して行う。	・体育祭バックボードの集団制作を通して、協調性の向上及びリーダーシップを育成する。
	8	・夏期課外、補習 ・2学期始業式	・特定大学の模試を受験することで第一志望校に向けた学習に真摯に取り組む。	・特定大学の模試を受験することで第一志望校に向けた学習に真摯に取り組む。	・9月マーク、10月記述、11月マーク、西南大・福大ブレなどの模擬試験を活用し、計画、実行、修正を繰り返して受験勉強を進める。	・受験結果により、自己成長の実感を持つ。	・校外での制作活動(スケッチ大会)を通して、日常の授業では体験できない美術的感性を育成する。
	9	・体育祭 ・第1回オープンスクール ・2学期中間考査	・九州模試(第2回)で記述力の向上を確認し、今後の学習に対する意欲を高める。 ・防大受験の経験から、学習の精度を高める。 ・河合塾共通テストファイナルの受験により、共通テストに向けた取り組みを明確にする。	・九州模試(第2回)で記述力の向上を確認し、今後の学習に対する意欲を高める。 ・防大受験の経験から、学習の精度を高める。 ・河合塾共通テストファイナルの受験により、共通テストに向けた取り組みを明確にする。	・三者面談で、受験校と受験形態を踏まえて、私立大学の出願校を決定する。	・三者面談で、受験校と受験形態を踏まえて、私立大学の出願校を決定する。	・三者面談で、受験校と受験形態を踏まえて、私立大学の出願校を決定する。
	10	・第2回オープンスクール	・チャレンジ精神と初志貫徹の強い思いで、他に譲れない独自の理由をもって難関国立大学に出願する。	・チャレンジ精神と初志貫徹の強い思いで、他に譲れない独自の理由をもって国公立大学に出願する。	・大学入学共通テスト受験後の自己採点を参考に、国公立大学前期および後期の出願校を決定する。	・大学入学共通テスト受験後の自己採点を参考に、国公立大学前期および後期の出願校を決定する。	・大学入学共通テスト受験後の自己採点を参考に、国公立大学前期および後期の出願校を決定する。
	11	・第3回オープンスクール ・2学期期末考査	・身につけてきた学習方法に、独自のアレンジを加えて授業を最大限活かす。	・身につけてきた学習方法に、独自のアレンジを加えて授業を最大限活かす。	・受験結果により、自己成長の実感を持つ。	・合格後の学習について「進学に備えた学習」と「高校での学習の学び直し」を自主的に行う。	・合格後の学習について「進学に備えた学習」と「高校での学習の学び直し」を自主的に行う。
	12	・特別時間割 ・三者面談 ・2学期終業式 ・冬期課外、補習	・受験結果により、自己成長の実感を持つ。	・受験結果により、自己成長の実感を持つ。	・三者面談で、受験校と受験形態を踏まえて、私立大学の出願校を決定する。	・三者面談で、受験校と受験形態を踏まえて、私立大学の出願校を決定する。	・卒業制作展の企画・準備・運営等の一連の業務を通して、対外的作品発表の意義と展覧会業務の流れを知る。
	1	・3学期始業式 ・大学入学共通テスト ・二次対策特別授業	・母校に対するロイヤリティを育む。	・母校に対するロイヤリティを育む。	・大学入学共通テスト受験後の自己採点を参考に、国公立大学前期および後期の出願校を決定する。	・大学入学共通テスト受験後の自己採点を参考に、国公立大学前期および後期の出願校を決定する。	・母校に対するロイヤリティを育む。
	2	・大学入試 ・卒業判定会議	・母校に対するロイヤリティを育む。	・母校に対するロイヤリティを育む。	・受験結果により、自己成長の実感を持つ。	・合格後の学習について「進学に備えた学習」と「高校での学習の学び直し」を自主的に行う。	・美術を専門に学んできた造形芸術科の生徒として、美術を愛し、美しいものを認め、育み、生み出せる若者となる。
	3	・卒業式	・母校に対するロイヤリティを育む。	・母校に対するロイヤリティを育む。	・受験結果により、自己成長の実感を持つ。	・合格後の学習について「進学に備えた学習」と「高校での学習の学び直し」を自主的に行う。	・母校に対するロイヤリティを育む。